

健友

募集

医師
看護師
ヘルパー

健友会 電話 03-3387-3051

新型コロナウイルス禍に直面した医療現場では

新型コロナウイルスによる感染は瞬く間に全世界に拡大しました。健友会の病院・診療所には、感染拡大の中で人々の命を守るために懸命に働く医療従事者の姿がありました。共立病院の渡辺総看護師長と、共立診療所の松本看護師長に話を聞きました。(編集部)

共立診療所では



共立診療所 松本師長

間を確保しました。他では何回も断られ、やっとながったという初診の人も多く見られました。

鳴りやまない電話

新型コロナウイルスの感染が拡大した3月から、相談の電話が診療所にもかかってくるようになりました。外来患者さんには、「まず電話を」と呼びかけましたが、直接来院の方の診療も受け入れられました。一時は電話が鳴りやまず、診療に支障がでるほどでした。他の職員にも電話を受けてもらって診療の時

打ち合わせを重ね体制を整える

こんな日々を繰り返すうちに、私たちの方も次第に落ち着いて対応できるようにになり、電話相談用に専門の問診票を作成しました。また、感染防止策として、来院時の検温と手のアルコール消毒をしてもらうために玄関に職員を配置。一番気をつかったのは発熱患者と他の患者を分けることで

ガウンを手作り

感染防止のために、マスク、アイガード、グローブ、防護服を着用しましたが、すべて不足していました。検診センターの職員に防護服をポリ袋で手作りしてもらい、何とか切り抜けたということが実態です。

5月半ばが一番大変でした。外来患者は一時7割ほど減りました。7月末現在は9割近くが戻ったものの、今も緊張の毎日です。

共立病院では



共立病院 渡辺総師長

から時間外に救急車で運ばれてくる人もいて、その受け入れは通常を大きく上回っていました。

不安から救急車で受診

緊急事態宣言が出されると、発熱や呼吸器の症状で受診を希望する患者さんが日に日に増えていきました。中には症状は重くはないけれど不安

発熱外来のためのテントを設置

発熱での受診希望者は、コロナの感染を否定できないので、外のテントで診察をしたり、専用の時間帯を設けたりして他の患者と交わらないよ

新たな感染拡大の波を前に

6月になると救急外来も減ってきて息がつけられた状態ですが、再び感染が急速に広まっています。インフルエンザは季節的なものですが、コロナには常に対応が求められています。発熱外来にあてていたテントは暑さや寒さの影響を受けやすく、よい環境ではないので、空調付きのトレーラーに変えたところです。



共立診療所玄関で検温中



病院前の発熱外来トレーラー (その後プレハブを設置)

お知らせ

今年の作品展、芸能まつりは新型コロナウイルス感染対策のため中止となります。

わたし

最近「社会的処方」という言葉が使われ始めています。病気を治す際に「薬」の

処方箋だけでなく「社会的なつながり」に関して処方を提供する意味です。彼の英国では本来医療を必要としない20%の方を対象に「リンクワーカー」という職種を配置して公的な制度として運営され効果が上がっているそうです。私たちが取り組んでいる、お金の心配をせず、新しい方にも気兼ね無く参加していただけるサークル活動・食事会・班会等の「居場所づくり」の活動にそのままではまるものだと思います。▼このことを拡げるときに大切なことは、社会参加への意欲です。処方されたが、そんなところには出かけたくないでは逆効果、「参加して楽しい」「家族や知り合い、地域の役に立ちたい」等の自己肯定感が大切です。子どもさんからお年寄りまで参加者が互いに協力し、支え合って作る取り組みをもっと広げたいですね。お薬一覧表のような、健友会・中野友の会の「社会的処方」の一覧表にまとめられたら素敵だと思えます。▼私たちの住む街にも「社会的処方」を待っている人が大勢いるはずなので、(菅井)

シリーズ

とっておきの友の会

友の会

まちの保健室をめざして

西荻健康友の会

西荻窪診療所と友の会が1月に共催した、おしるこカフェについて看護師長の義村さん、事務長の渡邊さんに話をうかがいました。

まちの保健室は居場所づくりと健康管理を目的として、2019年度より3回開催しました。今回は少しい趣向を変えてかわしま健康友の会の永江さんのフルート演奏と参加者全員で歌をうたい、その後友の会役員さん手作りのおしるこをいただきました。「みなさんとおしゃべりが楽しかった」

地域の皆様のご協力により、町会の回覧板に「おしるこカフェ開催」の案内を掲載しました。近隣の薬剤師さんも参加してくれました。役員の呼びかけで会員が2世帯増えました。

地域の方への参加よびかけ

開放的な待合室

待合室には「職員おすすめ図書コーナー」があり、職員が購入した健康に関する本が並び、友の会コーナーには手遊びサークルの「折り紙」のすてきな展示がありました。



フルートの伴奏に合わせて

(編集部

粉川)

絵画



えこめま健康友の会 江田喜久雄さん

押し花



共立健康友の会 亀田朗子さん

ひろば

とっておきの

カフェ!

モモガルテン momoGarten 中野区中央2丁目

桃園川緑道沿いに佇む、こんもりとした庭木に囲まれた一軒家、築72年の二軒長屋を改装したそうです。



温かみを感じる室内には、木漏れ日が差し込み、ガラス窓越しに緑を眺めていると、森の中にいるかのよう。ゆったりしたひと時を取り戻せます。



とっておきの●●をお寄せください。

あなたのとっておきを教えてください。健友の紙面に掲載いたします。

申し込みはこちら。文章のみでも可です



健友会の事業所では無料低額診療事業をしています

医療費のお支払でお困りの方はご相談ください

無料低額診療事業とは…経済的理由により必要な医療が受けられない方々に、安心して治療を受けていただくための事業です。

利用するためには…収入状況等確認・申請による審査のうえ、適用となれば医療費の保険診療分が無料または低額になります。

実施事業所

- 中野共立病院 03-3386-3166(代)
- 中野共立病院附属中野共立診療所 03-3386-7311(代)
- 川島診療所 医科 03-3372-4438
- 歯科 03-3373-2741

〈対象となる方〉

経済的な理由で治療費の支払いが困難な方

薬剤師募集中!

薬剤師さんをご紹介ください。

薬剤師も地域へ、在宅医療を旺盛に展開

株式会社 東京医療問題研究所 本社事務局電話 3389-6911
〒164-0001 中野区中野 5-47-10
ホームページ http://www.toiken.co.jp

- 青葉調剤薬局 中野区中野 5-47-10 3389-7110
- ちひろ薬局 中野区沼袋 2-30-7 3387-3426
- わかば薬局 中野区弥生町 3-27-11 3372-5664
- すみれ薬局 中野区東中野 3-17-17 3362-2510
- 桃園薬局 中野区中野 3-3-2 3384-5527
- 西荻みなみ薬局 杉並区西荻南 1-14-19 3335-7200
- なごみ薬局 杉並区天沼 3-28-8 5347-0671